

Solution for Piping System

CORPORATE OUTLINE
会社案内



ノーラエンジニアリング株式会社

ノーラエンジニアリング株式会社 (Nowla Engineering co.,ltd)

私たちノーラエンジニアリングが、お届けする配管は、予め工場で一貫製作し、現場へ搬入・据付ける為、従来の工法より工期短縮・省力化・コストダウン等さまざまなメリットを実現しています。建築躯体の長寿命化が進むなか、配管にも高度な耐久性・耐食性が強く求められています。このようなニーズに応える為、独自の技術を駆使し、配管材のさらなる品質・施工性向上に向けて革新的な新工法開発にチャレンジしてまいります。常識にとらわれない柔軟な発想と技術力で配管の新たな常識を作り出します。

会社概要

- 会社名 ノーラエンジニアリング株式会社
- 設立 1991年8月20日
- 資本金 98,000,000円
- 従業員数 170名（グループ全体）
- 東京本社 〒102-0072
東京都千代田区飯田橋4-8-4
TEL. 03-3221-1222 FAX. 03-3221-1224
- URL <https://www.nowla.co.jp/>

事業内容

- パッキングの製造並びに販売
- 鉄製各種業務用作業台の製造並びに販売
- 管工事・板金工事並びに鋼構造物工事業
- 省力機械装置・空気清浄装置の設計及び製造、販売、輸出入業務
- 製缶工事業
- 建築設備配管並びに工場設備配管の設計
- 配管構成材、加工製品及び管継手の製造、販売、輸出入業務
- 配管用材料の販売、輸出入業務
- 前各号に関するコンピュータソフトの開発、販売、輸出入業務
- 電気、給排水、空調設備の計画、調査、設計
- 前各号に関するメンテナンス業務
- 前各号に関する取付工事に関する業務
- 建設業許可
国土交通大臣許可（般-6）第29248号・管工事業

会社沿革

- 1991年 8月 住友商事(株)鋼管部と(株)サンエツの共同出資にて会社設立
- 1992年 7月 東京都千代田区に東京支店開設
- 1994年 2月 (一財)日本建設センターより建築施工技術・技術審査証明書を取得
- 2001年 4月 国土交通省の標準仕様に管端つば出し工法が採用
- 2002年 1月 ステンレス協会より継手削減によるステンレス協会賞を受賞
- 2006年 3月 ノーラ・サンエツグループでISO9001認証取得
- 2006年 11月 消火設備用の性能評定取得
- 2008年 3月 ステンレス協会よりステンレス鋼鋼管製連結送水管によるステンレス協会賞を受賞
- 2010年 11月 東京都ベンチャー技術大賞に「CFジョイント」を出典し、奨励賞を受賞
- 2011年 4月 ノーラエンジニアリング(株)[本社・東京]と(株)サンエツ[本社・大阪]が合併、新社名をノーラエンジニアリング株式会社とした
- 2013年 3月 グループ子会社として東北ノーラ(株)を設立

主要仕入先

- 日鉄ステンレス鋼管(株)
- (株)ベンカン
- モリ工業(株)
- 古林工業(株)
- 日本製鉄(株)
- 日本ヴィクトリック(株)
- JFEスチール(株)
- (株)リケン
- ニチアス(株)

事業所

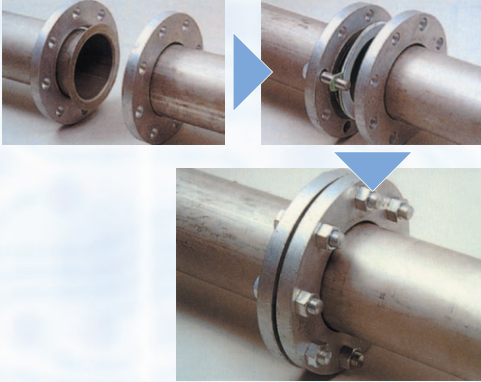
- 関西支店
〒533-0004 大阪府大阪市東淀川区小松4-10-30
TEL.06-6815-1890 FAX.06-6815-1891
- 中部営業所
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-2 第17KTビル
TEL.052-746-9195 FAX.052-746-9196
- 愛知川工場
〒529-1331 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川797-1
TEL.0749-49-4466 FAX.0749-49-4467
- 滋賀工場
〒529-1315 滋賀県愛知郡愛荘町沓掛284
TEL.0749-42-5560 FAX.0749-42-5580
- 多賀工場
〒522-0352 滋賀県犬神郡多賀町久徳下田336
TEL.0749-48-2277 FAX.0749-48-2280
- 東北ノーラ株式会社
 - 二本松工場
〒964-0029 福島県二本松市永田六丁目530-7
TEL.0243-24-5580 FAX.0243-24-5581
 - 永田工場
〒964-0029 福島県二本松市永田五丁目20
TEL.0243-24-1765 FAX.0243-24-1766



SUS ステンレスプレハブ管

[ノーラ工法] (フレア加工)

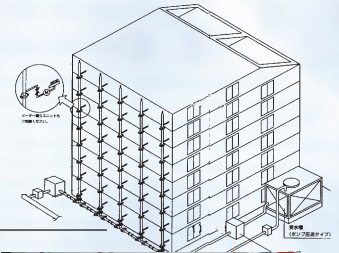
パイプにルーズフランジを挿入し、管端の母管材質を変えない独自の「つば出し加工」で成型し、ボルト・ナットで接合する溶接不要の鋼管接合法です。従来の溶接接合に比べて品質が安定し、工期短縮とコストダウンがはかれます。



[バーリング加工]



加工箇所穴を開け、コマ絞り加工を行うことにより、パイプと一体化した枝管を完成させます。従来のティーズ溶接を必要としない枝出し工法です。

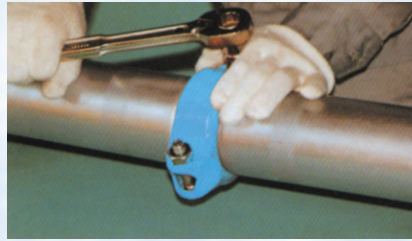


[SUS 連結送水管]

優れた耐食性と長寿命を実現。軽量化による施工効率向上と安全面でも貢献します。ステンレス鋼管のメリットを最大限に生かせる万全の技術サービス体制を整えています。



[NAPS 工法]



集合住宅の建物と同等以上の寿命が得られる集合住宅向けのステンレス給水配管システムです。「ステンレス配管は高くて使えない」という大多数の常識をくつがえす画期的システムです。



SGP 炭素鋼管プレハブ管

ノーラ工法・バーリング工法を採用し、ルーズフランジ接続による施工の省力化が計れます。ノーラ加工（フレア加工）を温間加工する為、亜鉛メッキの剥離がありません。品質の安定とプレハブ化による工期短縮に大きく寄与します。



nowla-LP 内外面コーティング管

鋼管の内外面にコーティングをすることで塗膜の持つ耐食性に優れています。塩ビ粉体コーティング鋼管・ナイロンコーティング鋼管等様々なバリエーションをご用意しております。



[塩ビ粉体コーティング鋼管]



[ナイロンコーティング鋼管]

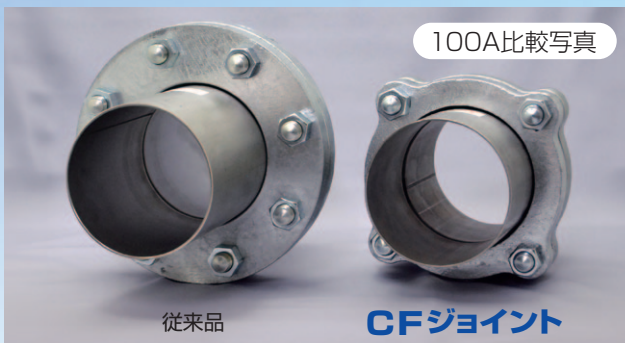
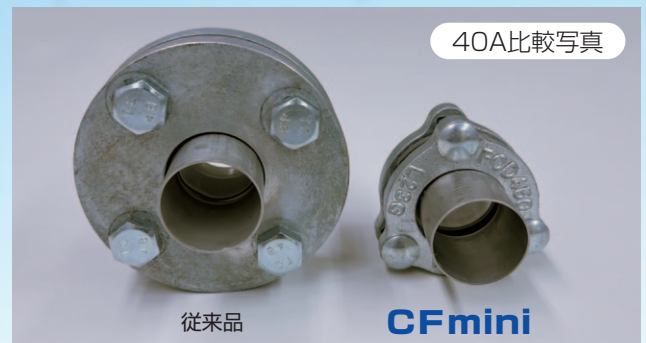
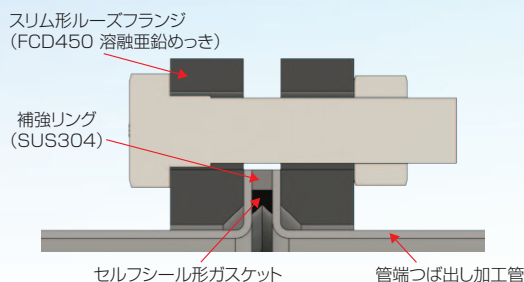
フェライト系ステンレス配管 SUS430LX



- フェライト系ステンレス鋼鋼管を建築業設備業界で初めて使用
自動車マフラー等他の業界での実績は豊富
従来のSGPと比べ、耐久性向上・軽量化を実現
- ローコスト配管
レアメタルであるニッケルを含まないので、コストの安定化を実現しました
従来の炭素鋼鋼管と比較して、ほぼ同等コストです
- さまざまな加工が可能で、工期短縮・コスト削減に貢献
SUS304やSGPと同様に、管端つば出し加工・バーリング加工・グルーピング加工などが可能
長年の実績と、豊富な技術を通じて、現場のご要望にお応えします

SAS 363 CFジョイント・CFmini

独自のセルフシール形ガスケットによりフランジ形接合の省力化を実現



従来形フランジ工法よりもボルト数が減少、スパナ一本での作業が可能となる為、作業効率が向上します。セルフシール型ガスケットで漏水の心配がありません。また、フランジ型の為、脱管の心配もありません。管種対応はステンレス鋼管及び炭素鋼管が可能です。その他の管種についてはお問い合わせ下さい。

SUS430LX 小径用メカニカル継手 フェライト・ジョイントⅡ

フェライト・ジョイントⅡとは、フェライト系ステンレス配管(SUS430LX)用に開発した次世代型の拡管式メカニカルジョイントで、大型建築や工場、病院など空調設備をターゲットにしております。

